

問1 貨幣が「価値の尺度」という機能を持っていることで、経済活動においてどのような利点が生じますか。その説明として最も適切なものを選んでください。 (2022年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--------------------------------------|---|
| 1. 外国の通貨と交換する際の比率を固定し、輸出を有利に進めることができる。 | 2. 多様な商品やサービスの価値を共通の基準で比較し、取引できるようになる。 | 3. 現金を持ち歩かなくても、スマートフォンやカードで決済が可能になる。 | 4. 景気が過熱した際に、通貨の流通量を増やして物価を安定させることができる。 |
|--|--|--------------------------------------|---|

問2 近代日本の長野県において、製糸業が地域の主要な産業として発展した背景や地理的要因を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2018年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 水田に適さない山間部の傾斜地などを活用して、原料となるカイコの餌の栽培と養蚕が行われたから。 | 2. 鉄道網の整備により、日本海側から運ばれる石炭を燃料とした重化学工業が内陸部で発展したから。 | 3. 冷涼な気候を利用した茶の栽培が盛んになり、輸出用の茶葉を加工する拠点として発達したから。 | 4. 外国から輸入した安価な綿花を加工し、大量の綿織物を輸出するため大規模な工場が集まったから。 |
|---|--|---|--|

問3 明治政府が財政を安定させるために行った地租改正の内容として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 土地の耕作者に地券を発行して所有権を認め、収穫高の3%を税として現金で納めさせた。 | 2. 土地の所有者に地券を発行して所有権を認め、地価の3%を税として米で納めさせた。 | 3. 土地の所有者に地券を発行して所有権を認め、地価の3%を税として現金で納めさせた。 | 4. すべての小作人に土地を分け与えて地券を発行し、売上の3%を税として現金で納めさせた。 |
|--|--|---|---|

問4 日本が中国東北部を占領して満州国を建国したことに対する、当時の国際社会の反応とその後の日本の行動として正しい説明はどれですか。 (2021年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 国際連盟が派遣したリットン調査団の報告に基づき、満州国が承認されなかったため、日本は国際連盟を脱退した。 | 2. 国際連盟の勧告により、日本は満州国を解体して中国に返還し、中国との和平協定を結んだ。 | 3. ソ連が満州国の建国を真っ先に承認したため、日本はソ連と日ソ中立条約を締結し、北方の安全を確保した。 | 4. 国際連盟は満州の建国を日本の自衛権の行使として認め、日本と共同で地域の開発を行うことを決定した。 |
|---|---|--|---|

問5 地球は24時間で1回転（360度回転）するため、地域によって太陽が南中する時刻が異なります。これを利用して、各国は基準となる「標準時子午線」を定めていますが、経度が何度異なるごとに1時間の時差が生じるように決められていますか。 (2021年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 10度 | 2. 30度 | 3. 45度 | 4. 15度 |
|--------|--------|--------|--------|

問6 奈良時代の中頃、疫病の流行や政治の混乱が続いたことを背景に、聖武天皇が仏教の力によって国家の安定を図ろうとした考え方を何と呼ぶか。また、その考えに基づいて全国各地に建立された寺院の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--------------------|--------------------|------------------|-------------------------|
| 1. 神仏習合の思想に基づいた神宮寺 | 2. 禅宗の思想に基づいた公認の五山 | 3. 浄土信仰に基づいた阿弥陀堂 | 4. 鎮護国家の思想に基づいた国分寺・国分尼寺 |
|--------------------|--------------------|------------------|-------------------------|

問7 明治時代の日本では産業革命が起こり、近代的な産業が発展しました。この時期の産業革命において、生産の中心となっていた分野として最も適切なものはどれですか。 (2026年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------|------------------|-----------------|-------------------|
| 1. 製鉄業や造船業などの重工業 | 2. 製糸業や紡績業などの軽工業 | 3. 自動車産業や電気機器産業 | 4. 米作りや養蚕などの第一次産業 |
|------------------|------------------|-----------------|-------------------|

問8 連合国軍総司令部（GHQ）が日本の民主化を進めるために行った農地改革の目的と内容について、説明した文として最も適切なものはどれか。 (2025年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 政府が所有していた官営工場を民間に安く払い下げることで、日本の産業を育成しようとした。 | 2. 地主が所有する土地を強制的に買い上げ小作人に売り渡すことで、農村の自立を促そうとした。 | 3. 25歳以上のすべての男性に選挙権を与えることで、国民の政治への参加を促そうとした。 | 4. 地価の3%を現金で納めさせることで、政府の安定した財政収入を確保しようとした。 |
|--|--|--|--|

問9 市場経済において、一部の巨大企業が市場を支配したり、複数の企業が話し合って商品の価格や生産量を決めたりすると、適切な価格競争が行われず、消費者の利益が損なわれることがあります。このような公正かつ自由な競争を妨げる行為を禁止し、消費者の権利を守るために制定された法律を何といいますか。 (2025年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|----------|----------|----------------|
| 1. 消費者基本法 | 2. 労働基準法 | 3. 独占禁止法 | 4. 製造物責任法（PL法） |
|-----------|----------|----------|----------------|

問10 南アメリカのアンデス山脈に見られる、標高が高い地域特有の気候について述べた文として、正しいものを次の中から選びなさい。なお、この地域の都市の統計では、赤道付近に位置しながらも、標高の影響により年間を通して平均気温が10度から15度前後で安定しており、夏に降水量が多く冬に少ないという特徴が見られます。 (2018年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 地中海性気候と呼ばれ、夏は乾燥し冬に雨が多いため、オリーブやぶどうの栽培が盛んに行われている。 | 2. 高山気候と呼ばれ、低地よりも気温が低いため、寒さに強いアルパカなどの家畜が飼育されている。 | 3. 熱帯雨林気候と呼ばれ、一年中高湿多湿であるため、丸太を組み合わせた高床式の住居が作られている。 | 4. 砂漠気候と呼ばれ、年間降水量が極めて少ないため、ラクダを飼育しながらオアシスの周りで生活している。 |
|--|--|--|--|

問11 宮城県石巻市周辺から岩手県にかけての三陸海岸沿岸は、複雑な入り江を持つリアス海岸が発達しています。その沖合では、寒流の親潮（千島海流）と暖流の黒潮（日本海流）が境界を形成しており、好漁場となっています。このような、性質の異なる海流がぶつかり合う境界の名称を答えなさい。 (2025年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|--------|-------|-------|
| 1. 潮目 | 2. 大陸棚 | 3. 砂州 | 4. 海溝 |
|-------|--------|-------|-------|

問12 所得税などの直接税では、所得が高くなるほど税率も高くなる「累進課税」が採用されています。一方、間接税である消費税には「逆進性」という課題があると指摘されています。この逆進性が生じる理由の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 景気が悪化した際でも、所得の低い人が優先的に増税の対象となりやすい仕組みだから。 | 2. 所得が低い層ほど所得の大部分を消費に回すため、所得に対する税負担の比重が大きくなるから。 | 3. 所得が高い層ほど高額な商品を購入するため、支払う税金の絶対額が所得の伸びを上回るから。 | 4. 所得の額にかかわらず、納税者一人ひとりが支払うべき税金の総額が法律で固定されているから。 |
|---|---|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 多様な商品やサービスの価値を共通の基準で比較し、取引できるようになる。	もし貨幣が存在せず物々交換の世界であれば、リンゴ1個に対して魚が何匹必要か、といった交換比率を個別に決める必要があります。貨幣が「価格」という共通の単位で価値を示すことで、私たちは全く異なる性質を持つ商品やサービスの価値を容易に比較し、効率的に取引を行うことができます。景気調整のために通貨量を操作するのは日本銀行の金融政策の役割であり、貨幣そのものが持つ尺度としての機能とは異なります。
問2	答え 1 水田に適さない山間部の傾斜地などを活用して、原料となるカイコの餌の栽培と養蚕が行われたから。	明治から大正時代にかけて、生糸は日本の重要な輸出商品でした。長野県は内陸の山間部に位置し、大規模な稲作が難しい土地も多かったため、傾斜地などでも栽培が可能な桑を植えて養蚕を行い、その繭から生糸をつくる製糸業が地域の基幹産業として大きく発展しました。この産業構造は、当時の土地利用を示す地図において「桑畑」の記号が極めて多いことから裏付けられます。
問3	答え 3 土地の所有者に地券を発行して所有権を認め、地価の3%を税として現金で納めさせた。	明治政府は、それまでの不安定な年貢制度に代わり、政府の収入を安定させるために地租改正を行いました。この改革では、土地の所有者に「地券」を交付して所有権を明確に認めた上で、収穫高ではなく「地価（土地の価格）」を基準にし、さらに米ではなく「現金」で納税させる仕組みを整えました。これにより、農作物の豊凶に関わらず政府は一定の税收を得ることが可能になりました。
問4	答え 1 国際連盟が派遣したリットン調査団の報告に基づき、満州国が承認されなかったため、日本は国際連盟を脱退した。	中国側の訴えを受けた国際連盟は、リットンを団長とする調査団を派遣しました。調査の結果、日本の軍事行動は自衛とは認められず、満州国も住民の自発的な意志によるものとは認められないとする報告書が提出されました。国際連盟総会でこの報告書が採択されると、日本は反発して1933年に国際連盟からの脱退を表明し、国際的な孤立を深めることとなりました。
問5	答え 4 15度	地球は360度の距離を24時間かけて自転しているため、360を24で割ると、1時間あたり15度回転していることが計算できます。このため、経度が15度移動するごとに、太陽の動きに基づいた時間のずれが1時間ずつ生じることになります。
問6	答え 4 鎮護国家の思想に基づいた国分寺・国分尼寺	聖武天皇は、相次ぐ政変や天然痘の流行といった社会不安を取り除くため、仏教の力で国を守る「鎮護国家」の思想を重視しました。この政策の一環として、全国に国分寺・国分尼寺を建てるよう命じ、平城京には総国分寺として東大寺を創建して大仏を造立しました。
問7	答え 2 製糸業や紡績業などの軽工業	日本の産業革命は、1880年代後半から1890年代にかけて、綿糸を生産する紡績業や生糸を生産する製糸業といった軽工業を中心に進展しました。これにより日本は資本主義社会へと移行しましたが、重工業が本格的に発展するのは日清戦争後の官営八幡製鉄所の設立以降となります。
問8	答え 2 地主が所有する土地を強制的に買い上げ小作人に売り渡すことで、農村の自立を促そうとした。	戦前の日本の農村では、少数の地主が広大な土地を所有し、高い小作料を支払う小作人が困窮するという仕組みが続いていました。これが軍国主義の基盤の一つであると考えたGHQは、地主制度を解体し、農民が自分の土地を持つ「自作農」となることで、農村の民主化を図りました。
問9	答え 3 独占禁止法	市場における企業間の健全な競争を維持することを目的とした法律です。企業による価格の引き上げや、新規参入の妨害などを防ぐことで、消費者が良質な商品を安く購入できる環境を整えています。この法律の運用を監視するために、独立した行政委員会である公正取引委員会が置かれています。
問10	答え 2 高山気候と呼ばれ、低地よりも気温が低いいため、寒さに強いアルパカなどの家畜が飼育されている。	アンデス山脈のような標高の高い地域では、緯度が低くても標高が高くなるにつれて気温が下がるため、高山気候が分布します。この気候下では樹木が育ちにくく、寒冷な環境に適応したアルパカなどの家畜が飼育されています。選択肢にある「丸太を組み合わせた住居」や「ラクダ」は、この地域の伝統的な生活様式とは異なります。
問11	答え 1 潮目	暖流と寒流が接する境界は潮目（潮境）と呼ばれます。潮目付近では、それぞれの海流に乗ってやってくる暖海性や寒冷性の魚類が集まるだけでなく、海水が混ざり合うことでプランクトンが豊富に発生するため、世界的な漁場となります。三陸沖はその代表例です。
問12	答え 2 所得が低い層ほど所得の大部分を消費に回すため、所得に対する税負担の比重が大きくなるから。	所得が低い世帯では、食料品などの生活必需品への支出が所得の多くを占めます。消費税はすべての消費に対して一律の税率で課されるため、生活に不可欠な支出を減らせない低所得者ほど、所得に占める税金の割合が高くなり、負担感が強まります。所得が多い人は所得の一部を貯蓄に回せるため、所得に対する消費税の負担割合は相対的に低くなります。このような負担の逆転現象を逆進性と呼びます。